

福井市中藤新保地区 (九頭竜川 左岸 河口から22.0~23.0km)

生育しているヨシ類やヤナギ類は、水辺とともに、鳥たちの生息地となっています。

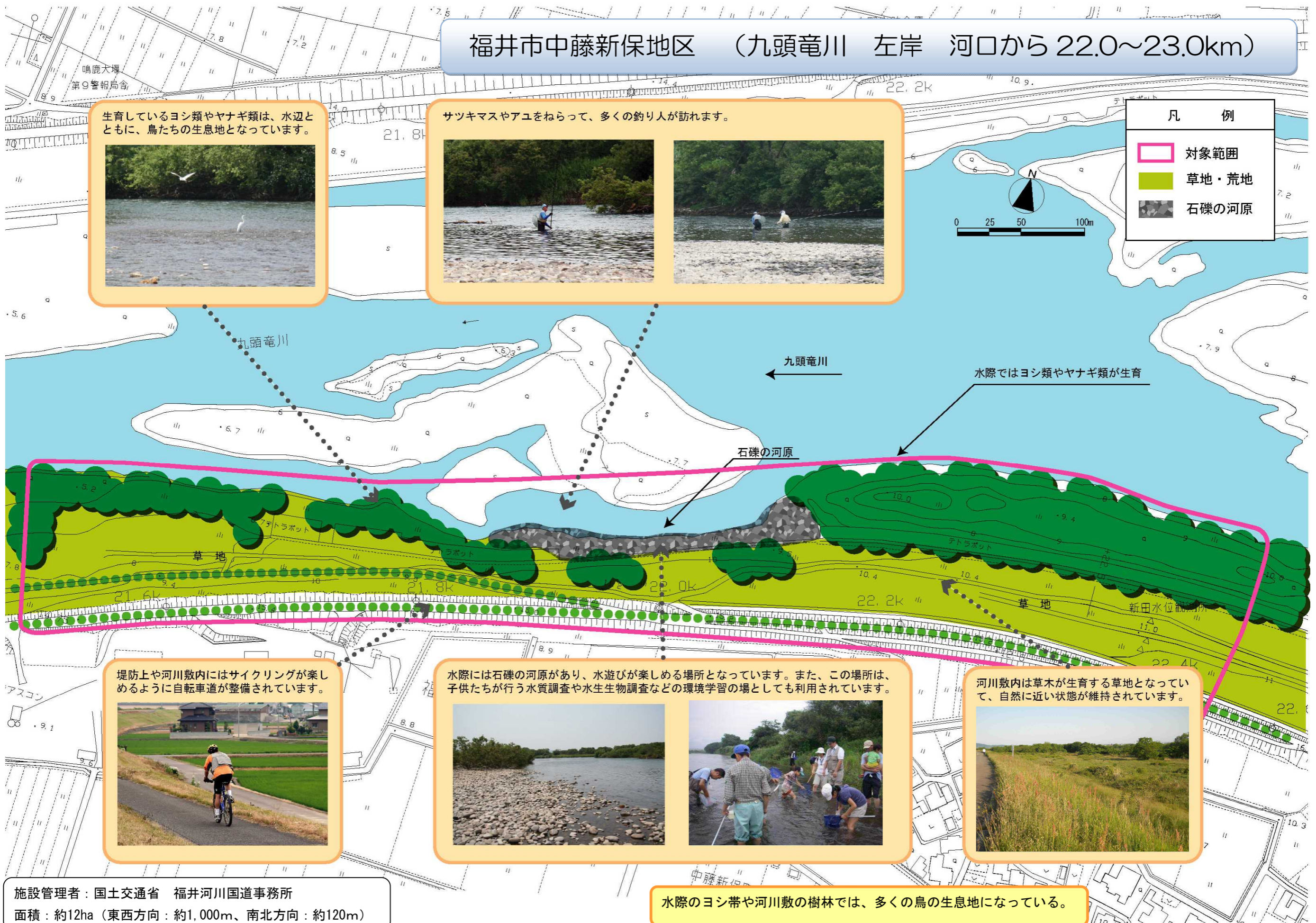


サツキマスやアユをねらって、多くの釣り人が訪れます。



凡 例

- 対象範囲
- 草地・荒地
- 石礫の河原



堤防上や河川敷内にはサイクリングが楽しめるように自転車道が整備されています。



水際には石礫の河原があり、水遊びが楽しめる場所となっています。また、この場所は、子供たちが行う水質調査や水生生物調査などの環境学習の場としても利用されています。



河川敷内は草木が生育する草地となっています。自然に近い状態が維持されています。



施設管理者：国土交通省 福井河川国道事務所
面積：約12ha (東西方向：約1,000m、南北方向：約120m)

水際のヨシ帯や河川敷の樹林では、多くの鳥の生息地になっている。